

短大特任教員教育研究業績書

平成 30年 5月 7日

氏名	ふりがな	所属	職 位	性別
岩本 正姫	いわもと まさよ	保育学科 通信教育課程	教授・准教授・ 講師・助教	男・㊦

担 当 科 目 名

健康指導法 健康・スポーツ理論

学 歴

和暦(西暦)年 月	事 項	学位
平成4(1992)年4月	順天堂大学体育学部健康学科入学	
平成8(1996)年3月	順天堂大学体育学部健康学科卒業	体育学士
平成8(1996)年4月	順天堂大学大学院体育学部健康学科修士課程入学	
平成10(1998)年3月	順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 スポーツ健康科学専攻修士課程修了	修士(スポーツ健康科学)
平成10(1998)年4月	順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科研究生(平成11年3月まで)	
平成20(2008)年3月	順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻	博士(スポーツ健康科学)

教 育 歴 ・ 職 歴

名 称	期 間	教育内容又は業務内容
順天堂大学スポーツ健康科学部	平成11年4月～平成13年9月	順天堂大学スポーツ健康科学部 非常勤助手
江戸川医療専門学校理学療法学科	平成13年4月～平成14年3月	非常勤講師「基礎運動学」担当
順天堂大学スポーツ健康科学部	平成13年10月～平成14年3月	非常勤講師「健康運動指導法・実習」担当
国立大学法人筑波大学理療科教員養成施設	平成14年9月～平成19年3月	非常勤講師「理療実験実習」担当
順天堂大学スポーツ健康科学部 スポーツ科学科	平成17年～平成19年3月	助手「運動処方(含実習)」「運動生理学実習」担当
三幸学園札幌リゾート&スポーツ専門学校	平成19年4月～平成26年3月	専任教員「スポーツ生理学」「運動処方と健康管理論」「スポーツコーチング理論」「発育発達論」担当
近畿大学九州短期大学通信教育部	平成20年4月～現在	非常勤講師「生涯スポーツ」「健康科学」「幼児体育」担当
三幸学園札幌スポーツ&メディカル専門学校(平成27年改名)	平成26年4月～平成29年3月	非常勤講師「運動処方と健康管理論」「スポーツコーチング理論」担当
酪農学園大学農食環境学群循環農学類	平成26年4月～平成29年3月	准教授「ゼミナール」「体育実技」「運動の科学」担当
三幸学園札幌スポーツ&メディカル専門学校	平成29年4月～現在	専任教員「スポーツトレーナー特論II」「健康づくり施策と運動の実際」「スポーツコーチング理論」「スポーツ指導論」「保育実践I」「健康II」
酪農学園大学農食環境学群	平成29年4月～現在	非常勤講師「トレーニング実技」担当

小田原短期大学保育学科通信教育課程	平成29年4月～現在	非常勤講師「健康スポーツ理論」「幼児体育」担当
三幸学園札幌こども専門学校	平成29年4月～平成30年3月	非常勤講師「健康指導法」担当
小田原短期大学	平成30年4月～現在	保育学科通信教育課程准教授「健康スポーツ理論」「健康指導法」担当

所属学会等

名称	活動期間	活動内容(役職等の活動を含む)
日本体力医学会	平成9年10月～現在	大会参加・発表
日本健康科学学会	平成10年8月～平成15年3月	大会参加・発表
日本循環器学会	平成14年4月～現在	大会参加・発表
日本心臓リハビリテーション学会	平成14年4月～現在	大会参加・発表
日本臨床生理学会	平成16年3月～現在	大会参加・発表
日本臨床スポーツ医学会	平成16年4月～現在	大会参加・発表

社会活動等

名称	活動期間	活動内容
(財)千葉県スポーツ振興事業団	平成16年9月～平成18年9月	「健康づくり講座」講師担当
北区教育委員会事務局「第28期北区ことぶき大学」	平成16年10月	「健康づくりのすすめ」講演
第11回東京在宅呼吸ケア研究会	平成16年2月	シンポジウム講演「はじめてみよう運動療法～運動療法マニュアルの活用～」

担当教科目に関する資格・免許等

名称	取得年月	取得機関
全日本剣道連盟三段	平成3年6月	全日本剣道連盟 第563566号
養護学校教諭二種免許	平成8年3月	平7養学二第135号(千葉県教育委員会)
中学校教諭専修免許(保健体育)	平成10年3月	平九中専第141号(千葉県教育委員会)
高等学校教諭専修免許(保健体育)	平成10年3月	平九高専第201号(千葉県教育委員会)
第一種衛生管理者	平成11年4月	第13000775901号(東京労働基準局長)
健康運動指導士	平成16年2月	第20484109号(公益財団法人健康・体力づくり事業財団)
心臓リハビリテーション指導士	平成16年9月	認定番号:40684(特定非営利活動法人日本心臓リハビリテーション学会)

研究実績に関する事項

代表的な著書、論文等の名称	単著共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文) 高血圧症患者におけるFAXを用いた双方向の運動・食事療法が血圧におよぼす影響(査読付き)	共著	平成20年4月	日本臨床スポーツ医学会誌「Japanese Society of Clinical Sports Medicine」第16巻第2号 pp.234-240	本研究は、高血圧症患者において食事、運動療法とFAXを用いた双方向のフォローアップを含む職域での教育プログラムが血圧に及ぼす影響を検討した結果、本プログラムは、血圧、体重および脂質の改善が認められ職域での効率のよい介入方法であることを立証した。
Determination of VE/VCO2 slope from a constant work rate exercise test in cardiac patients.	共著	平成20年8月	The Journal of Physiological Sciences 2008 Vol.58 (4) pp.291-295	漸増運動負荷中の二酸化炭素排出量の増加に対する分時換気量増加の比であるVE/VCO2 slopeは、心不全の重症度を反映し、本指標は心不全の

<p>Prognostic value of end-tidal CO₂ pressure during exercise in patients with left ventricular dysfunction.</p>	<p>共著</p>	<p>平成 21 年 1 月</p>	<p>The Journal of Physiological Sciences 2009 Vol.59 pp.49-55</p>	<p>生命予後規定因子にも有用とされている。心疾患患者を対象に、VE/VCO₂ スロープが一定量の運動負荷で測定できるかを検討することを目的とした。VE/VCO₂ スロープは一定量の運動負荷の軽度から中等度の運動強度においても求められることができると考えられた。</p> <p>冠動脈疾患患者の心イベント発症予測において、心肺運動負荷試験 (CPX) から得られる運動能指標と最大運動時の PETCO₂ の有用性を、比較検討する。最大運動時の PETCO₂ は、生命予後予測因子として、Peak VO₂ と同等以上に有用である可能性が示された。</p>
<p>(その他) <学会発表></p> <p>陳旧性心筋梗塞患者における VE/VCO₂ slope の生理的意義</p> <p><ポスター発表> 心疾患患者における運動負荷中の呼気終末酸素分圧測定の意義</p>	<p>共同</p> <p>共同</p>	<p>平成 20 年 7 月</p> <p>平成 22 年 3 月</p>	<p>日 本 心 臓 リハビリテーション学会 第 11 回日本心臓リハビリ テーション学術集会 (於京都市勧業館みやこ め っ せ) 日 本 心 臓 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 学 会 誌 第 13 号 Supplement</p> <p>日 本 心 臓 病 学 会 第 56 回日本心臓病学会学 術集会 (於東京国際フォー ラム) 日本心臓病学会 誌第 2 号 Supplement</p>	<p>本研究では陳旧性心筋梗塞患者において、心肺運動負荷検査 (CPX) から求めた VE/VCO₂ slope を、その他の CPX 指標と比較することで、VE/VCO₂ slope の生理的意義を検討した。CPX から得られる VE/VCO₂ slope は、運動時の PETCO₂ との関連性は高いが、安静時および運動時の心機能との関連性は低い可能性が示された。</p> <p>心疾患患者において、CPX 中の PETO₂ を測定し、CPX 諸指標との比較から、本指標の意義を検討した。呼気ガス分から得られる PETO₂ は、PaO₂ を反映すると推測されているが、心疾患患者における最大運動時の PETO₂ は、心不全の重症度や運動中の心機能を反映する新たな非観血的指標である可能性が示唆された。</p>
<p>その他 (表彰等)</p>	<p>平成 12 年 11 月</p>	<p>第一回日本健康科学学会 学会賞 大島賞 (「高齢女性における持久的および筋力トレーニングが健康に関連した体力と ADL に及ぼす影響」 Health Sciences 第 16 巻 2 号 pp.141-152)</p>		